

2 臭気の発生

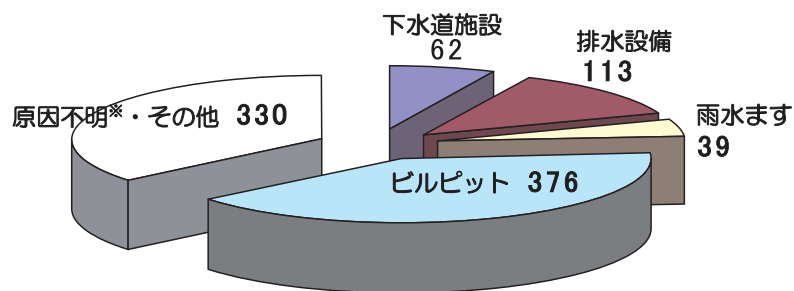
- 臭気は、雨水ますや汚水ますを介して臭うため、下水道局に苦情や問い合わせが寄せられることが多い。
- 臭気は、発生後、ほとんどがすぐ消えるため、原因を特定できない場合も多い。
- 繁華街では、臭気に関する苦情が多く寄せられており、その多くが「卵の腐ったような臭い（硫化水素）」である。これらのほとんどは、下水道施設よりも主に地階を有するビルのビルピットから発生し、雨水ますや汚水ますを通じて発散するものと考えられる。ビルピットからの臭気を抑制するためには、ビル管理者による適切な維持管理が重要である。
- 下水道施設については、水再生センター、ポンプ所において、防臭カバー、脱臭設備を設置するなど、日常発生する臭気の対策を進めてきた。今後は、さらに、ポンプ所に流入した砂やゴミの除去・搬出作業時に発生する臭気の対策を進める必要がある。下水道管きよについては、臭気の発生原因となるスカムや土砂の溜まりやすい伏越し部の改善をモデル的に実施してきた。今後、改善策を拡大していく必要がある。

表2-2 臭気問い合わせ・苦情件数の推移

	平成 10 年度	平成 11 年度	平成 12 年度	平成 13 年度	平成 14 年度	平成 15 年度
臭気苦情件数	963 (74%)	1,189 (74%)	1,213 (74%)	1,252 (72%)	1,166 (69%)	920 (58%)

上表の（ ）内はお客様の声総件数に占める割合

図2-12 臭気問い合わせ・苦情（920件）の内訳（平成15年度）



※臭気は、発生後、ほとんどがすぐ消えるため、原因を特定できない場合も多い

表2-3 区部における臭気問い合わせ・苦情が多い地区
（平成7年度～平成13年度までに50回以上あった地区）

新宿地区、 銀座地区、 麻布地区、	渋谷地区、 日本橋地区、 上野地区	新橋地区、 神田地区、
-------------------------	-------------------------	----------------

